

下 総 つ う し ん



第 6 2 回

平成 2 4 年 7 月 1 日

医療法人社団 踏青会 下総病院

千葉県八千代市米本 2 4 7 2 - 2

0 4 7 - 4 8 8 - 2 1 3 5

7 月に入り蒸し暑い日々が続いております。ちょっと前の梅雨寒が嘘のようです。皆様お元気にお過ごしでしょうか。

梅雨と言えはあやめ。毎年恒例のあやめ祭りに今年も行ってきました。とはいえ雨のため多くの病棟が中止となり、1・2 病棟のみバスで 20 名ほどの患者さんが潮来の前川あやめ苑へ出かけました。

あたり一面あやめの咲き乱れる小道を散策、川を渡る花嫁・花婿さんに乗せた小舟に手を振り、厨房手作りのお弁当を頂き、新鮮な外気を吸って、皆さん英気を養い楽しまれたようです。もちろんお出かけのお弁当は好評のおにぎり・肉団子・厚焼き・ひじきの弁当。あやめを見ながらのお弁当はさぞかしおいしかった事でしょう。来年は天候に恵まれ、多くの皆さんが出かけられたら、と願います。

また、4 日には系列の船橋北病院の七夕会が開かれ、午前中は患者さんのカラオケ大会・ボランティアグループの唄などが披露され、午後は物まね芸人坂本冬休みさんの演芸大会がありました。当院の患者さんもバスを貸して 20 名ほどが鑑賞、坂本冬休みさんの物まねばかりでなく、唄がすごくお上手で、会場大いに盛り上がったそうです。客席にも下りてきて握手したりしてくれ、患者さん達は「すごく良かった!」「楽しかった!」と話されていました。一度見たいものです。

当院も七夕飾りが各病棟ディールームに飾られ、七夕の風情をかもし出しています。

「早く病気が治りますように」「皆が元気でありますように」「早く退院できますように」「〇〇先生が元気でお幸せでありますように」・・・・・・

2 病棟の短冊から一首。「家に帰りたい 年に一度の天の川」

どうか患者さんがお元気で穏やかで楽しみが見つけれられますように!

ご家族の皆様もお元気で平穏な日々でありますように!!

春祭り開催

5 月 3 0 日に春祭りが開催されました。当日は天候に恵まれ、初夏の日差しで汗ばむ陽気となりました。春祭りは当院はじめての試みで、患者さんは「春祭りって何をするの?」「何か食べものできるの?」とみなさんとても楽しみにしていました。

会場の当院駐車場には、男性看護師が職人さんのように慣れた手つきであったという間に立派なステージを作りあげました。そのステージ上で患者さんたちは豪華景品を目指して、様々なゲームに挑戦しました。

ゲームは高齢の方や、身体が不自由な車椅子の方でも参加できる工夫を凝らしたものです。ペットボトルに割り箸をいれて、その割り箸を落とすゲームや、的当てゲーム、空き缶を高く積み上げるゲームなどを行いました。ゲームに参加された患者さんはとても真剣な表情で取り組んでいました。会場で見ている患者さんも「〇〇さんがんばれー!」などと、同じ病棟の仲間を元気に応援し、会場は大盛り上がりでした。

みなさんお待ちかねの休憩タイムには、ケーキとアイスとジュースが振舞われました。当日は日差しが強く、夏のような暑さだったのでアイスクリームが格別に美味しかったようです。

患者さんからは、「ゲームで優勝してうれしかった!」「外で食べるアイスクリームが最高だった。」「とても楽しかった。また来年もやってほしい。」などと、大好評でうれしい感想をたくさん聞く事ができました。

今後も、患者さんが楽しめるような行事を企画していきたいと思います。下総つうしんでもレクのお知らせや様子をお伝えしていきますので、ご家族の方もぜひ一度見学にいらしてみてください。



会場の様子



ゲーム大会



職人顔負けの男性職員一同



お盆外泊のお知らせ

下総病院では、お盆を患者さんにご家庭でお過ごしいただくようお勧めしております。患者さんは「外泊中なにをしようかな。」と、ご家族の方と過ごす時間を今から楽しみにしている方も多くいらっしゃいます。

外泊は、長期で療養している患者さんにとってご家族と時間を共有できる貴重な体験となります。ご理解、ご協力のほどをお願い申し上げます。お盆外泊が難しいという方は、面会や外出でもかまいませんのでお願いします。

つきましては同封のはがきに外泊希望日、ご家族の連絡先をご記入の上、7月31日までにご返送下さい。なお、病状等により主治医の外泊許可が下りない事もあります。また、外泊前後の薬や食事を準備する都合上、日時について電話で確認させていただく場合もありますのでご了承ください。

また、今回はご家族の連絡先を再確認させて頂きたいと思いますので第一、第二連絡先の記入をお願いします。個人情報に気になる方は、お手数ですが封筒でご返信下さい。



こころのふれあいフェスティバルに参加しました。

千葉県主催のこころのふれあいフェスティバルが5月9日(水)に行われました。当院からは、患者さんと職員24名が参加しました。

文化ホールで行われた演芸大会では、エイサー(沖縄の伝統的な踊り)を披露しました。当院では、毎年こころのフェスティバルでエイサーを踊ることが恒例行事として定着しています。この日のために参加する患者さん、職員は数ヶ月も前から練習に励んでいました。練習の成果があり、当日は大成功!会場も多いに盛り上がっていたようです。

また、バザーにも参加しました。患者さんが作業療法で一生懸命作った革細工や刺し子、ネット手芸がお客さんに好評だったようです。

エイサーに参加した方やバザーに作品を提供してくれた患者さんは、一生懸命取り組んだ分、なんともいえない達成感が得られたようです。

限度額適用・標準負担額減額認定証について

限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は平成24年7月31日までとなっております。

引き続き認定を受けるためには、申請が必要となりますので、7月中に各市区町村の国民健康保険または高齢者の窓口で手続きをお願いします。新しい認定証がご自宅に届きましたら、病院受付に提示をお願いいたします。

また、75歳以上の方は後期高齢者医療制度の保険証が平成24年8月1日から更新されますので、新しい保険証が届きましたら、病院受付にご提示をお願いします。

※ 限度額認定証を持っていますと、入院時の病院でのお支払いが自己負担限度額までで済みます。限度額は各世帯の所得によって異なります。所得の申告をしていない場合、認定証の交付ができないことがありますので、詳しくは役所の窓口または、下総病院の医療相談室にお問い合わせ下さい。

編集後記



毎日どんよりとした曇り空、洗濯物がなかなか乾かず梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。患者さんも雨が降った日は、お部屋でゆっくりと読書や絵を描いたり、短歌や俳句を作ったりと、それぞれの趣味を楽しんでいるようです。

さて、私事で大変恐縮ですが、8月上旬より出産のため休暇を頂くことになりました。担当をさせて頂いている患者さんについては、関屋、畑に引継ぎをしていきます。長期にわたり何かとご迷惑をおかけしますが、元気な赤ちゃんを産んでまた復帰したいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。

(杉崎)



病院の中庭に咲いているあじさいです。
3、4病棟の患者さんのお部屋から眺められます。

医療相談室 関屋 杉崎 畑